

令和5年4月1日

北海道羅臼高等学校の主権者教育について

羅臼高校では第3学年の「政治経済」の授業等において主権者教育の一環として、『羅臼町高校生一日議会』を実施しております。

『羅臼町高校生一日議会』とは・・・

生徒が町議員として議会に参加し、町長に対して羅臼町の町づくりに関した質問を行うと

いうものです。

議会の議長を務めるのも生徒が担当します。一般質問では高校生が考える独自の発想で、羅臼町の課題や問題点について政策面や経済面など様々な観点から質問が行われる点が特徴です。

このような活動を行う羅臼町高校生一日議会は生徒が「主権者」を担ううえで貴重な経験となっております。

～令和4年度における臼町高校生一日議会での一般質問内容～

- ・『移住者となる人が羅臼について知ってもらえたり、暮らしやすくなるためにはどんなことが必要か。町としての今後の方向性を教えていただきたい。』
- ・『羅臼町内で買い物をするお店がかなり限定的であるように思う。そこで、直売所の設置をすることにより、それらの問題を解消できると考えるが、直売所の設置はどうか。』

